



あまつう こうしん

今日のNaomi Talk!

『New Year's Day is the key of the year.』

2022年、新しい年を迎えました。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、皆さんはこの1年の目標と計画を立てたでしょうか。物事は最初が大事で、一年を充実させるためには年の初めに自分で目標を決め、計画を立てることが大切です。さて、今年度の締めくくりの学期です。「今」という時は、未来の道に続いています。今の自分の頑張りの先に、将来の自分がいるのです。他人の頑張りとは比べるのではなく、「自分の限界よりあと一步頑張ることはできる、もうできないと思ったときに、あと一步頑張ってみる」それを続けることができれば、きっと将来につながっていくと思います。締めくくりの3学期を悔いのない学期にしてください。今から目指す春の姿はどんな姿ですか？



校長 宇都 尚美

誇りを胸に成長を実感!

令和3年12月20日付けの南日本新聞ひろば欄に、本校情報処理科の村田鈴海さんの記事が掲載されました。村田さんは、高校入学を機に資格の重要性を先生から聞き、3年間ひたむきに資格取得に励んだそうです。そのおかげで自分に自信が持てるようになり、今後さらに成長するために専門学校へ進学するそうです。今回の村田さんの投稿から、自分の成長に気づけた時の喜び、目標に向かって頑張ることの意義、そして何より母校奄美高校を誇りに思うその心に、私たちも感動しました。



村田 鈴海さん
【情報処理科3年】

誇りの奄美高 成長できた3年間

私は奄美高校でさまざまなことを学び、3年間で大きく成長できたと感じています。入学当初、資格取得や勉強は進路を決める上で大切なものだと先生から聞き、卒業までできるだけの資格を取ろうと目標を立てて頑張ってきました。級が上がるにつれ難易度も上がり、甘い考えでは合格できないと気づきました。努力を積み重ねてきた結果、多くの資格を取得することができました。人見知りの私は、最初は見んなのかと少し不安でしたが、先生や先輩のサポートのおかげで乗り越えられました。今、自分に自信が持てるようになり、専門学校へ進学する予定です。今回の投稿から、自分の成長に気づけた時の喜び、目標に向かって頑張ることの意義、そして何より母校奄美高校を誇りに思うその心に、私たちも感動しました。

中学3年生のみなさんへこれだけは伝えたい! 経験が一番の財産!

機械電気科の魅力は何ですか

「機械」は製造業、「電気」は配電・整備関係ということで、一言で言うと「人様の役に立つ」ことを学ぶ学科です。人の生活に欠かすことのできない電気を供給する仕事や、どんな会社や工場でも何かしら機械がありますが、機械は必ずメンテナンスが必要になります。メンテナンスも知識と技術があってこそで、そのどちらも学べるのが機械電気科なのです。

機械電気科に進学すると、どんな進路選択がありますか?

電気系では電力会社、機械系では製造業への職業を選んで就職していく生徒が多いです。それ以外にも、設計や開発関係に進んでいくこともできます。近年、やはりメンテナンス関係の仕事が増えています。よく機械電気科に行くと「高校卒業後は就職」というイメージをもたれがちですが、大学や専門学校へ進学するケースも多くなっており、将来工業系に進学したいと思うのであれば、高校のうちに基礎を学んでいると、後々良いと思います。

中学生へ熱いメッセージを!

ものづくりの原点を機械電気科では学べます。普通科で何となく勉強して工業系に行くより、色々な体験や意識づけをして、上級学校へ進学や就職をしていけば、高いレベルで視野を広げてがんばっていきけるのではないのでしょうか。「経験が一番の財産」です。君たちの可能性を伸ばしてくれるスペシャリストの先生方が機械電気科には揃っています。しっかり考えて進路選択をしてください。君たちの入学を心から待っています。

機械電気科主任 激熱メッセージ!!



機械電気科主任 ラグビー部監督
前村昭人 教諭

奄高の日常をリアルタイムで更新中!!
公式Instagramをフォローして最新情報を
チェックしよう!! 奄高ブログは県内で一番
人気で面白いブログになっています!!!



Catch Your Dreams!

奄美高校で夢をつかもう!

社会で活躍されている奄美高校OB・OGの方々に高校時代から現在までを振り返っていただき、母校への想いを語っていただきました。今回のゲストは、奄美市役所細観光課の有川誠さんです。今年度、奄美市役所の採用試験に見事合格しました情報処理科3年の福原莉巳さんと取材に行ってきました!

奄美高校に入学しようと思った理由は?



有川さん 私は実は最初、大島高校に進学したんです。1年の2学期から鹿児島県の私立高校に転校したのですが、色々あって退学しました。そして奄美に帰ってきて、将来のことを考えていた時、父親が当時、建設会社の経理をしていて、その父親の姿をみて私も簿記などの資格取得を頑張りたいと思って、次の年に奄美高校商業科に進学しました。**福原さん** 私は中学生の頃から将来奄美市役所で働きたいと思っていました。中学校や塾の先生からは大島高校に進学して、大学に進学してから公務員を目指せばいいと言われていたのですが、私の中では高校を卒業したらすぐに奄美市役所で働きたいという思いが強かったです。そんな時中学校で行われた高校説明会でそれぞれの高校の説明を聞いたところ、資格取得のできる奄美高校に進学したいという気持ちになりました。母親に相談したところ、母親も私の気持ちを尊重し、応援してくれたので、奄美高校に

進学しました。**有川さん** 確かに資格って一生ものだから、社会人になったときに大きな武器になるので、その判断を中学校の時にできたというのはすごいですね。

高校時代頑張ったことは?

有川さん 私は先ほども言いましたが、さまざまな資格の1級取得に向けて頑張っていましたね。あの頃は1級を取ると全校朝礼で表彰されていたので、それをモチベーションにしていましたね。**福原さん** 私もこの3年間は資格取得に頑張りました。現在、全商検定6種目1級や実用英検2級などを取得しているんです。卒業までもう少し頑張ろうと思っています。

有川さん 6種目1級?すごいですね。その頑張りがきっとこれからの自信になると思いますよ。

高校時代の思い出は?

有川さん 私たちの時はちょうど1年後にサッカー日韓ワールドカップが控えていて、昼休みは校庭でサッカーにハマっていましたね。あと、音楽をしている友達の影響で、友達とバンドを組んでました。本当に私の中では奄高での3



年間が人生のなかでダントツに一番楽しかったです。**福原さん** 私は高校3年の7月に出場した生徒商業研究発表大会ですね。クラスから選ばれたメンバーで昨年の先輩方がされた奄美高校レストランについて調査研究した内容を県大会で発表したことです。結果は4位でしたが、先生方からアドバイスをいただいたことが一番の思い出です。

奄美市役所で働きたいと思ったきっかけは?

有川さん 私は高校時代、あまり将来のことを考えていなかった、とりあえず大学に行きたいと思っていました。大学時代を都会で生活してみても、ふと奄美ののんびりした感じが自分には向いているなと思いきら地域貢献できる仕事がないかと思ったからです。

福原さん 私も同じで「島で働きたい」という思いが強かったです。実は中学生の時のインターンシップでも奄美市役所に来たんですよ。その時広報課にお世話になったので、改めて奄美の魅力に惹きつけられ、将来、絶対に市役所で働きたいと思いました。

在校生へメッセージ!

有川さん 高校生活は一度きりです。高校時代でしかできないことがあります。今頑張ったことは大人になったときに必ず生きてきます。今を大切にしてください。

福原さん 私はまだ高校生活が少しありますが、周りに流されず、自分の未来は自分でしか切り開けないということを高校生活で学びました。後輩のみなさん、がんばってください。

未来の奄高生(中学生)へ向けてメッセージ!

有川さん 私は、専門高校も普通科高校も経験した身なので、色々な経験ができる分、奄高は先輩として心からおすすめる学校です。皆さんが奄美高校をさらにすばらしい学校にしていってください。**福原さん** 検定をいっぱい取得できるのが奄高の最大の魅力だと思います。奄高は先生方のサポートがしっかりしていて、つねに一步踏み出すために背中を押してくれる環境が整っています。皆さんの入学を心からお待ちしております。

